

# 和食マナー講習会

平成29年12月1日

和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことや、国際的に活躍できる人となるためにも自国の食事作法を知ることは大切なことという趣旨で、1年生の希望者28名が土浦市内の割烹料亭「霞月楼」で和食と茶席の作法を学びました。

和食のマナーでは、箸の持ち方や器の取扱い、食事作法などを学びました。生徒は、緊張しながらも、本格的な和食の味に感動していました。



←  
1年生の希望生徒28名が参加。慣れない正座に苦労する男子も。



←  
本校の明賀靖子副校長が講師役で、和食のマナー講座を実施。

茶室の作法では、基本的な座礼やお茶の歴史、おもてなしの心などを学んだ上で、実際にお茶の体験を行いました。



生徒は慣れない正座に苦戦しながらも、和の心や和食について多くを学びました。「とても美味しく、素材の味や季節を楽しむことができた。」「丁寧な動作の一つ一つが日本人の心を表していると感じた。」「茶の作法には日本人らしいおもてなしの心がよく表れていることが分かった。」という感想が聞かれ、日本の伝統文化を体感する貴重な経験となりました。